

進路通信

羽曳野市立高鷲南中学校

令和7年（2025年）
6月6日 発行
第4号

期末テストに向けて

修学旅行まで1週間を切りました。寒暖差から体調を崩していませんか？授業は変わらずに集中できていますか？修学旅行が終われば、期末テストが目前です。中間テストで目標点に達しなかった人、思うような点数が取れなかった人は、ここで挽回^{ばんかい}しましょう。また、中間テストが良かった人も慢心^{まんしん}することなく、更に良い結果を出して、1学期の終わりが迎えられるように今のうちから努力をしましょう。

具体的に何をするとよいのかわからない人は、「自己分析と苦手分野の克服」をしてみてください。例えば自己分析なら、「英語の熟語が苦手」「数学の公式を覚えていない」といった項目を紙に書き出してみましょう。そして、それらを継続して取り組み、毎日少しずつで構いませんので、自分のなかに定着した“知識”にできるように継続して努力しましょう。また、提出物や課題にも真剣に取り組みましょう。「とりあえず提出したらいいから、答えを写しておこう。」といった行動をとると、学習内容が自分のなかに定着しません。今のうちから計画的に取り組む、継続して学習する気持ちを持ちましょう。

大阪私立学校展の案内

少し先の話ですが、8月16、17日に天満橋OMMビルで「大阪私立学校展」が開催されます。ここでは府下の私立高校が自校のPRを行います。高校の先生と話をしたり、パンフレットをもらったり、制服を見たりすることもできます。

保護者の方へ。以前は事前の申込みが必要でしたが、今年度の詳細は今のところ掲載・更新されていません。5月30日現在の情報ですが、一度ご覧いただければと思います。

大阪私立学校展のサイト

<https://osaka-shigaku.gr.jp/shigakuten/>



進路希望調査について

修学旅行の翌週、6月16日（月）に1回目の進路希望調査を配布します。この希望調査は一人ひとりの進学を考えていく、とても大切な書類です。今後も何度かこのような調査をしますが、用紙を紛失したり提出期限を過ぎてから提出したりすることのないように注意しましょう。

また、多くの生徒が進学を希望すると思いますが、進学先の学校で3年間過ごすのは、教師でも保護者の方でもありません。皆さん自身です。卒業後に自分が進む道（高校や就職先）を決める大事な選択ですので、後悔のないように選択しましょう。

進学の場合は「専願」か「併願」かを、「私立高校」や「公立高校」はどこの高校を希望するのかなどを具体的に考えていきましょう。進路学習でも伝えられたと思いますが、「専願で合格した場合、公立高校を受験することはできない」「併願で私立・公立の両方を合格した場合は、必ず公立高校に進学しなければならない」など、進路選択や進学には様々なルールがあります。そういったことを念頭に置いて、『進路選択』を行いましょう。そして、そのためには「高校のことを知ること」が大切になります。オープンスクールや高校説明会に参加したり、タブレットで調べてみたりして、情報を集めましょう。自分で調べてみても、よくわからない・疑問が解消されないといった場合は、担任の先生や学年の先生に相談してみましょう。

最後に「学科・コース」の記入について伝えます。公立高校の多くは「普通科」もしくは「総合学科」ですが、私立高校は少し複雑です。たとえば…

大阪緑涼高校 …「文理ハイレベル」「総合進学」「保育系進学」「調理師」「製菓衛生師」

四天王寺東高校…「Ⅲコース」「Ⅱコース」「Ⅰコース」

といったように分かります。希望調査を回収した後に担任の先生から言われた人もいますが、「私立高校のどの学科・特にコースに進みたいのか」を明確にしましょう。

保護者向け進路説明会の御礼

先日の保護者向け進路説明会にご参加くださり、ありがとうございました。進路に関する情報の全てを伝えられた訳ではありませんが、今後も進路通信や生徒を通じて随時、情報を伝えていきます。また、説明会でお渡しした「保護者向け進路説明会の冊子」は、1年間ご家庭で保管して下さい。秋頃（11月頃）にも、第2回保護者向け進路説明会を開催いたします。新しい情報や私立・公立の出願についてお伝えする予定です。またご参加いただければと思います。